

家族の絆や 電話機対策で

始めよう、 詐欺対策!!

防犯・交通安全課 ☎224・5721

☎224・6705

「巧妙化する特殊詐欺の手法。新型コロナウイルス感染症や特別定額給付金に便乗した不審電話も確認されています。「私の両親は大丈夫」「自分はたまされるはずがない」と思っていますか?」

誰でも被害に遭う可能性があります。被害を防止するため、家族と頻繁に連絡を取り合い、相談しやすい環境作りや「犯人と話す機会を作らない」電話機対策などを行うことが大切です。

最近の手法

最近増加している特殊詐欺の手法を紹介します。

新型コロナウイルス感染症や特別定額給付金に便乗した手法

●「新型コロナウイルス感染症に關連して、還付金が受け取れる」などと電話をかけてきて、ATM(現金自動預払機)に誘導します

●市役所職員を名乗り「この電話で新型コロナウイルス感染症に関する給付金の申請ができる」などと言って、個人情報聞き出します

特別定額給付金に関して、市役所などの公的機関が「ATMの操作」「手数料の振り込み」「メールを送り、URLをクリックしての申請手続」をお願いすることはありません。

キャッシュカードを、だまし取る手法

●警察官や金融機関の職員などを装い、「あなたのキャッシュカードが悪用されている可能性があるの」で、これから確認しに行く。本人確認のため、暗証番号を教えてください「など」と電話をかけてきます。その後、自宅を訪れた犯人が、キャッシュカードをだまし取ります

キャッシュカードを、すり替え盗み取る手法

●「あなたのキャッシュカードが不正に使用されているので、封入作業をする」などと電話をかけてきます。自宅を訪れた犯人が、用意した封筒にキャッシュカードや暗証番号が書かれた紙を入れさせ、封印するために「印鑑が必要」などと言って被害者が目を離れた隙に、別の封筒とすり替えます。「金融機関に持っていくように」などと言ってすり替えた封筒を渡し、本物のキャッシュカードと暗証番

市内の被害状況

昨年の県内の特殊詐欺被害件数、被害金額は、平成30年より減少しましたが、市内については被害金額こそ減少したものの、被害件数は約1.3倍に増加しました。特殊詐欺の予兆電話の件数(市民から警察への不審電話の情報提供の数)も約1.7倍に増加しています。

市内の特殊詐欺被害件数、予兆電話件数は、依然として県内でも上位にあります。犯人が市民の皆さんの財産を狙っていることは間違いないので、注意しましょう。

市内の特殊詐欺被害認知件数

年	被害件数	被害金額
R1	63件(県内ワースト4位)	8930万円
H30	47件(県内ワースト7位)	1億6768万円





不審な電話があったら……

慌てず一度電話を切り、川越警察署生活安全課 ☎224-0110または防犯・交通安全課 ☎224-5721にご相談ください。

また、怪しいメールや悪質商法の被害に遭ったときは、消費生活センター☎224-6162にご相談ください。

被害に遭わないために

特殊詐欺は、ほとんどが犯人との電話から始まります。被害を防止するためにも、家族との相談しやすい

号を書いた紙が入った封筒を盗み取ります
警察官や金融機関の職員などがキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出したりすることは絶対にありません。被害に遭わないよう、「キャッシュカードは渡さない。暗証番号は教えない」ようにしましょう。

環境作りや「犯人と話す機会を作らない」電話機対策をしましょう。

対策① 家族の絆で犯人撃退

普段の家族間の連絡頻度や、共有する情報、信頼関係が特殊詐欺などの被害防止と密接に関係しています。



特に高齢者の子や孫の世代の方は家族と連絡を取り合い、合言葉や電話での呼び方を決めましょう。

子や孫だけでなく、警察官や金融機関の職員などを装うこともありま
す。家族の絆を大切に、気軽に相談しやすい環境を作ることも重要です。

ポイント 家族と連絡を取り合い、何でも相談できる環境作りをする

対策② 留守番電話機能

まずは電話の設定を、呼び出し音が3秒ほど鳴った後に留守番電話につながるようにしましょう。詐欺の犯人は自分の声が録音されるのを嫌うので、この時点



で電話を切ることがほとんどです。メッセージを録音しているのが知人であれば、録音している間に応答すれば通話できます。

ポイント 電話機の呼び出し音が鳴ってもすぐに応答せず、留守番電話につながるようにする

対策③ 電話番号表示サービスや迷惑電話防止機能の利用

電話会社と電話番号表示サービスの利用契約をして、電話機の呼び出し音が鳴ってもすぐに応答せず、かけてきた電話番号を確認しましょう。電話機に



電話番号の登録があれば登録された名前が表示されるので、非通知や登録のない電話番号には応答しないようにしましょう。

また、家電量販店などで販売されている家庭用電話機のほとんどに迷惑電話防止機能が付いています。この機能を利用すると、犯人と話す機会を減らすことができます。

ポイント 迷惑電話防止機能を利用したり、非通知や登録のない電話番号には応答したりしない

登録しませんか？

「小江戸川越防犯のまちづくり情報」メール配信サービス

市では、防犯のまちづくり推進事業の一環として、特殊詐欺や不審者等の犯罪発生・防犯情報を無料で配信しています。右下の2次元バーコードを読み取るか、登録用メールアドレス (kawagoe_ml@sg-m.jp) を入力して空メールを送信し、その後届く「仮登録完了のお知らせ」に従って本登録をしてください。なお、インターネット接続やメールの受信等に掛かる費用は、利用者の負担になります。



市内の特殊詐欺予兆電話件数

R1	H30	年	件数
(県内ワースト2位)	2084件	1701件	(県内ワースト4位)